「歿後30年　挿絵画家　今村恒美　あこがれの江戸展」　出品作品目録

令和8年10月31日～12月20日　佐倉市立美術館

凡例・作品番号は、各章ごとに制作（発表）年月の古い順とした。制作年が不明なものは、各章の終わりにまとめた。
・作品番号は展示順と一致しない。
・作品データは、原作者名、作品名、掲載書・誌・紙名、巻号（逐次刊行物のみ）、発行者（単行書のみ）、材質・技法（第二部のみ）、所蔵者の順に記した。

◆第一部　挿絵画家　今村恒美

第１章　挿絵画家デビュー

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-1-1	長田秀一 著「山から子供の泣声が」『大法輪』2巻5号（昭和10年5月）成田山仏教図書館蔵	17
1-1-2	倉田百三 著「汐子の転心」『大法輪』2巻7号（昭和10年7月）個人蔵	18
1-1-3	清谷閑子 著「老校長の花嫁」『大法輪』3巻1号（昭和11年1月）個人蔵	18
1-1-4	清谷閑子 著「愛の訓導」『大法輪』3巻2号（昭和11年2月）個人蔵	18
1-1-5	清谷閑子 著「二人の女学校長」『大法輪』3巻3号（昭和11年3月）個人蔵	19
1-1-6	清谷閑子 著「寒村の春」『大法輪』3巻4号（昭和11年4月）個人蔵	19
1-1-7	山田千恵　ほか 著「信仰深き娘の死　ほか」『大法輪』3巻11号（昭和11年11月）個人蔵	18
1-1-8	望月芳郎 著「大雪の朝」『大法輪』5巻2号（昭和13年2月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	17
1-1-9	古木鐵太郎 著「戦はずに勝つた王子様」『大法輪』5巻4号（昭和13年4月）個人蔵	17
1-1-10	山本和夫 著「森の村」『大法輪』5巻5号（昭和13年5月）個人蔵	17
1-1-11	久保義雄ほか3名 著「仏道の生活体験談」『大法輪』5巻12号（昭和13年12月）個人蔵	18
1-1-12	「築地明石町」ポリドールレコード・ポスター（昭和14年）保利　透（ぐらもくらぶ）蔵	20
1-1-13	「残菊物語」ポリドールレコード・ポスター（昭和14年）保利　透（ぐらもくらぶ）蔵	20
1-1-14	吉屋信子 著「少女期」『少女の友』34巻11号（昭和16年11月）個人蔵	19

第2章　時代小説をてがける

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-2-1	下村悦夫 著「清八戸板啖呵」『講談雑誌』23巻13号（昭和12年11月）神奈川近代文学館蔵	21
1-2-2	畑耕一 著「剣侠眉月七郎」『新少年』3巻12号（昭和12年11月）昭和館蔵	21
1-2-3	悟道軒圓玉 著「義士討入」『大法輪』5巻1号（昭和13年1月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	21
1-2-4	横溝正史 著「謎坊主」（人形佐七捕物帳　第二話）『講談雑誌』24巻３号（昭和13年2月）三康図書館蔵	23
1-2-5	佐藤江東 著「大谷内龍五郎の最後」『大法輪』5巻3号（昭和13年3月）個人蔵	26
1-2-6	村上元三 著「白面公子の名台詞（口絵）」『新少年』4巻7号（昭和13年7月）昭和館蔵	26
1-2-7	六戸部力（久生十蘭） 著「稲荷の使ひ」（顎十郎捕物）『奇譚』1巻1号（昭和14年1月）沢田安史蔵	24
1-2-8	横溝正史 著『人形佐七捕物帳』八紘社（昭和14年3月）世田谷文学館蔵	22
1-2-9	六戸部力（久生十蘭） 著「「一筋切」の花世」（顎十郎捕物）『奇譚』（表紙）1巻4号（昭和14年4月）沢田安史蔵	24
1-2-10	六戸部力（久生十蘭） 著「堺屋騒動」（顎十郎捕物）『奇譚』1巻5号（昭和14年5月）沢田安史所蔵	24
1-2-11	岡本綺堂 著『両国の秋』（綺堂読物集一）春陽堂書店（昭和14年6月）佐倉市立美術館蔵	27
1-2-12	岡本綺堂 著「西郷星」『ものがたり十八夜』（綺堂読物集二）春陽堂書店（昭和14年7月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	27
1-2-13	神田伯治 著「名月隅田祭」『講談雑誌』25巻10号（昭和14年8月）神奈川近代文学館蔵	27
1-2-14	笹本寅 著「元禄宮古路唄」『講談雑誌』25巻11号（昭和14年8月）神奈川近代文学館蔵	26
1-2-15	加藤武雄 著「国難」『キング』15巻9号（昭和14年8月）昭和館蔵	26
1-2-16	野村胡堂 著『禁制の賦』（銭形平次捕物百話）中央公論社（昭和14年8月）世田谷文学館蔵	27
1-2-17	六戸部力（久生十蘭） 著「捕物御前試合」（顎十郎捕物）『奇譚』1巻8号（昭和14年8月）沢田安史蔵	25
1-2-18	山本周五郎 著「愛怨城下唄」『講談雑誌』25巻14号（昭和14年10月）神奈川近代文学館蔵	27
1-2-19	戸川貞雄 著「「黒羽織党異変」のお加代」『奇譚』（表紙）1巻11号（昭和14年11月）沢田安史蔵	26
1-2-20	六戸部力（久生十蘭） 著「秘香詮議」（顎十郎捕物）『奇譚』1巻12号（昭和14年12月）沢田安史蔵	25
1-2-21	野村胡堂 著「赤い紐」『捕物傑作全集』（銭形平次捕物控）博文館（昭和14年12月）沢田安史蔵	27
1-2-22	横溝正史 著「恩愛の凧」（人形佐七捕物帳）『講談雑誌』26巻1号（昭和15年1月）神奈川近代文学館所蔵	23
1-2-23	六戸部力（久生十蘭） 著「初春狸合戦」（顎十郎捕物）『奇譚』2巻1号（昭和15年1月）沢田安史所蔵	25

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-2-24	山本周五郎 著「宵闇の人」『奇譚』2巻2号（昭和15年2月）沢田安史蔵	26
1-2-25	笹本寅 著「ぢやがたら船」『講談雑誌』26巻4号（昭和15年3月）神奈川近代文学館蔵	28
1-2-26	六戸部力（久生十蘭） 著「永代經」（顎十郎捕物）『奇譚』2巻3号（昭和15年3月）沢田安史所蔵	25
1-2-27	笹本寅 著「政宗捨身の申開き」『日の出』9巻3号（昭和15年3月）昭和館蔵	29
1-2-28	木村毅 著「殿様蛙」（大岡政談）『講談雑誌』26巻5号（昭和15年4月）神奈川近代文学館蔵	29
1-2-29	岡戸武平 著「燕侍道中記」『講談雑誌』26巻6号（昭和15年5月）神奈川近代文学館蔵	28
1-2-30	六戸部力（久生十蘭） 著「両国の黒鯨」（顎十郎捕物）『奇譚』2巻5号（昭和15年5月）沢田安史所蔵	25
1-2-31	伊達晃太郎 著「「緋縅武者」の美鈴」『奇譚』（表紙）2巻6号（昭和15年6月）沢田安史蔵	29
1-2-32	横溝正史 著「幽霊姉妹」（人形佐七捕物帳）『講談雑誌』26巻8号（昭和15年7月）神奈川近代文学館所蔵	23
1-2-33	六戸部力（久生十蘭） 著「小鰭の鮨」（顎十郎捕物）『奇譚』2巻7号（昭和15年7月）沢田安史所蔵	25
1-2-34	久生十蘭 著「萩寺の女」（平賀源内捕物帳）『新時代捕物帳』（昭和15年7月）沢田安史蔵	28
1-2-35	山手樹一郎 著「右衛門七恋慕」『義士小説名作集』博文館（昭和15年8月）三康図書館蔵	28
1-2-36	谷川早（久生十蘭） 著「弘化花暦」『奇譚』2巻8号（昭和15年8月）沢田安史蔵	29
1-2-37	古亘里東山 著「雪晴れ義士」『講談雑誌』26巻13号（昭和15年12月）三康図書館蔵	29
1-2-38	海音寺潮五郎 著「峯の城物語」『講談雑誌』27巻1号（昭和16年1月）神奈川近代文学館蔵	28
1-2-39	藻村無名庵 著「姿繪奇譚」『講談雑誌』28巻2号（昭和16年2月）三康図書館蔵	28
1-2-40	戸川貞雄 著「武士道仁義」『講談雑誌』27巻4号（昭和16年4月）神奈川近代文学館蔵	32
1-2-41	湊邦三 著「旗本奮起」『講談雑誌』27巻5号（昭和16年5月）神奈川近代文学館蔵	32
1-2-42	木村毅 著「時代の案山子」『講談雑誌』27巻6号（昭和16年6月）神奈川近代文学館蔵	32
1-2-43	片岡貢 著「墨堤の囚人」『新青年』22巻7号（昭和16年7月）三康図書館蔵	32
1-2-44	野村胡堂 著『甲武信ヶ嶽傳奇』学藝社（昭和16年9月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	32
1-2-45	濱本浩 著『こほろぎ草紙』淡海堂出版（昭和17年1月）佐倉市立美術館蔵	30
1-2-46	横溝正史 著『日蝕御殿』（人形佐七捕物百話）杉山書店（昭和17年2月）神奈川近代文学館蔵	22
1-2-47	横溝正史 著『ほゝづき大尽』（人形佐七捕物百話）八紘社杉山書店（昭和17年3月）世田谷文学館蔵	23
1-2-48	野村無名庵 著『海防時代捕物帖』新正堂（昭和17年4月）佐倉市立美術館蔵	30
1-2-49	平山蘆江 著『江南太平記』淡海堂出版（昭和17年3月）個人蔵	30
1-2-50	横溝正史 著『鼓狂言』（人形佐七捕物百話）杉山書店（昭和17年9月）個人蔵	23
1-2-51	横溝正史 著『菊水江戸日記』杉山書店（昭和17年9月）世田谷文学館蔵	31
1-2-52	納言恭平 著『菊水の旗の下に』淡海堂出版（昭和17年10月）佐倉市立美術館蔵	31
1-2-53	笹本寅 著『遺聞赤穂義士』八紘社杉山書店（昭和17年3月）個人蔵	31
1-2-54	城昌幸 著『隠密武士道』八紘社杉山書店（昭和17年7月）佐倉市立美術館蔵	30

第3章　銃後の画家として

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-3-1	「1　血書下町娘の志願」『戦線文庫』11輯（昭和14年9月）横浜市立大学蔵	33
1-3-2	「裕ちゃんの献金筒　奈良特信」『戦線文庫』13輯（昭和14年11月）横浜市立大学蔵	33
1-3-3	「誓ひの万歳」『處女』295号（昭和16年1月）個人蔵	33
1-3-4	子母澤寛 著「勤王三兄弟」『日の出』10巻7号（昭和16年7月）昭和館蔵	34
1-3-5	大林清 著「大村益次郎」『講談雑誌』27巻9号（昭和16年9月）三康図書館蔵	34
1-3-6	「艶姿」『戦線文庫』（表紙）54号（昭和18年4月）横浜市立大学蔵	33
1-3-7	城昌幸 著「富士晴れ」『戦線文庫』7巻3号（通65号）（昭和19年3月）沢田安史蔵	34
1-3-8	山本周五郎 著『武家太平記』（くろがね叢書）くろがね会（昭和19年7月）世田谷文学館蔵	34
1-3-9	「椿」『兵隊さん有難たう　慰問寄書帖　第二輯』（昭和10年代年月）個人蔵	33
1-3-10	絵葉書「椿」個人蔵	33
1-3-11	絵葉書「清楚」陸軍美術協会　個人蔵	34
1-3-12	絵葉書「慰問人形」『皇軍慰問絵はがき』（協力・日本挿絵画家協会）個人蔵	34

第4章　戦後の再出発

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-4-1	江戸川乱歩（原作） 著「名作絵物語「人間椅子」」『宝石』１巻１号（昭和21年3月）個人蔵	35
1-4-2	鹿島孝二 著「彼女の場合」『にっぽん』9巻4号（昭和21年4月）個人蔵	40

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-4-3	赤沼三郎 著「夜の虹」『宝石』1巻2号（昭和21年5月）沢田安史蔵	35
1-4-4	大倉燁子 著「鷺娘」『宝石』1巻4号（昭和21年7月）沢田安史蔵	35
1-4-5	久生十蘭（原作）井上徳郎（脚色） 著「キヤラコさん」『宝石』1巻5号（昭和21年8月）沢田安史蔵	35
1-4-6	角田喜久雄 著「怪奇を抱く壁」『旬刊ニュース』1巻16号（昭和21年9月）昭和館蔵	36
1-4-7	納言恭平 著「夢の宿」『にっぽん』9巻11号（昭和21年10月）個人蔵	40
1-4-8	瀧淙太郎 著「闇の重役令嬢」『にっぽん』9巻12号（昭和21年11月）個人蔵	40
1-4-9	（表紙）『労力新聞』4巻6号（734）（昭和21年12月）個人蔵	46
1-4-10	角田喜久雄 著『死體昇天』（岩谷文庫）岩谷書店（昭和21年12月）個人蔵	36
1-4-11	三角寛 著「山の罪人」『にっぽん』10巻2号（傑作読物号）（昭和22年1月）個人蔵	41
1-4-12	角田喜久雄 著「双生児」『宝石』2巻1号（昭和22年1月）沢田安史蔵	37
1-4-13	納言恭平（西鶴原作） 著「好色一代男」『にっぽん』10巻3号（昭和22年2月）個人蔵	41
1-4-14	大倉燁子 著「女スリ列車魔事件」『にっぽん』10巻5号（昭和22年4月）個人蔵	40
1-4-15	海野十三 著「迷探偵開業」『にっぽん』10巻6号（昭和22年5月）個人蔵	40
1-4-16	宮崎博史 著「おせっかい」『にっぽん』10巻9号（昭和22年10月）個人蔵	40
1-4-17	角田喜久雄 著「虹男」『第一新聞　切り抜き』（昭和22年7月頃）個人蔵	46
1-4-18	野村胡堂 著「怪盗黒雲」（池田大助捕物日記の内）『にっぽん』11巻1号（昭和23年1月）個人蔵	42
1-4-19	野村胡堂 著「砧青磁」（池田大助捕物日記の内）『にっぽん』11巻2号（昭和23年2月）個人蔵	42
1-4-20	平山蘆江 著「一九情話」『にっぽん』11巻4号（昭和23年4月）個人蔵	41
1-4-21	岡本綺堂 著「放し鰻」『オール・ロマンス』1巻2号（昭和23年5月）個人蔵	44
1-4-22	岡本綺堂 著「放し鰻」挿絵原画（昭和23年5月）佐倉市立美術館蔵	44
1-4-23	野村胡堂 著「足の裏」（池田大助捕物日記の内）『にっぽん』11巻5号（昭和23年5月）個人蔵	42
1-4-24	吉川英治 著「治郎吉と恋人」『名作倶楽部』創刊号（昭和23年5月）個人蔵	46
1-4-25	高木彬光 著『刺青殺人事件』（宝石選書）岩谷書店（昭和23年5月）個人蔵	36
1-4-26	山岡荘八 著「お鮭髪」挿絵原画（昭和23年5月）世田谷文学館蔵	46
1-4-27	野村胡堂 著「密室の死」（池田大助捕物日記の内）『にっぽん』11巻6号（昭和23年6月）個人蔵	42
1-4-28	邦枝完二 著「歌麿念佛」挿絵原画（昭和23年6月）佐倉市立美術館蔵	45
1-4-29	W・アイリッシュ 著「危機を救う殺人事件」『旬刊ニュース』3巻12号（45号）（昭和23年7月）昭和館蔵	36
1-4-30	尾崎士郎 著「灯」挿絵原画（昭和23年7月）佐倉市立美術館蔵	44
1-4-31	（表紙）『スバル』特別増刊（昭和23年8月）個人蔵	48
1-4-32	火野葦平 著「鱗の文字」『サロン』3巻8号（通21号）（昭和23年8月）昭和館蔵	47
1-4-33	尾崎士郎 著「灯」挿絵原画（昭和23年8月頃）佐倉市立美術館蔵	44
1-4-34	横溝正史 著「絵物語「鬼火」」『宝石』3巻7号（昭和23年9月）沢田安史蔵	37
1-4-35	佐々木味津三 著「「どんどろ心中」挿絵原画（昭和23年10月）佐倉市立美術館蔵	45
1-4-36	角田喜久雄 著「髑髏銭」『旬刊ニュース　傑作小説』増刊第3号（昭和23年11月）個人蔵	36
1-4-37	尾崎士郎 著「灯」挿絵原画」（昭和23年）佐倉市立美術館蔵	45
1-4-38	（表紙）『オール読切』2号（昭和23年11月）個人蔵	48
1-4-39	大坪砂男 著「黒子（ほくろ）」『宝石』4巻1号（昭和24年1月）沢田安史蔵	37
1-4-40	（表紙）『小説と講談』2巻2号（昭和24年1月）個人蔵	48
1-4-41	長谷川伸 著「敵討談合」（森の石松）『にっぽん』12巻3号（昭和24年2月）個人蔵	43
1-4-42	（表紙）『娯楽倶楽部』2巻2号（昭和24年2月）個人蔵	48
1-4-43	大坪砂男 著「立春大吉」『宝石』4巻2号（昭和24年2月）沢田安史蔵	37
1-4-44	大坪砂男 著「涅槃雪」『宝石』4巻3号（昭和24年3月）沢田安史蔵	37
1-4-45	横溝正史 著『真珠郎』モダン画報社（昭和24年3月）世田谷文学館蔵	36
1-4-46	（表紙）『小説と講談』2巻4号（昭和24年4月）個人蔵	49
1-4-47	長谷川伸 著「常吉の狙ひ鉄砲」（森の石松）『にっぽん』12巻5号（昭和24年5月）個人蔵	43
1-4-48	（表紙）『小説と講談』2巻5号（昭和24年5月）個人蔵	49
1-4-49	高木彬光 著「咒縛の家」『宝石』4巻6号（昭和24年6月）沢田安史蔵	38
1-4-50	長谷川伸 著「困った助太刀」（森の石松）『にっぽん』12巻6号（7号？）（昭和24年6月）個人蔵	43
1-4-51	長谷川伸 著「軍鶏籠立戻り」（森の石松）『にっぽん』12巻8号（昭和24年7月）個人蔵	43
1-4-52	高木彬光 著「呪縛の家　第二回」『宝石』4巻7号（昭和24年7月）沢田安史蔵	38

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-4-53	高木彬光 著「呪縛の家」『宝石』4巻8号（昭和24年8月）沢田安史蔵	38
1-4-54	長谷川伸 著「大政の登場」（森の石松）『にっぽん』12巻9号（昭和24年8月）個人蔵	43
1-4-55	（表紙）『大衆雑誌』2巻9号（昭和24年9月）個人蔵	49
1-4-56	長谷川伸 著「石紙投げの時次郎」（森の石松）『にっぽん』12巻10号（昭和24年9月）個人蔵	43
1-4-57	（表紙）『大衆雑誌』2巻10号（昭和24年10月）個人蔵	49
1-4-58	高木彬光 著「呪縛の家」『宝石』4巻9号（昭和24年10月）沢田安史蔵	38
1-4-59	長谷川伸 著「殴られの森の石松」（森の石松）『にっぽん』12巻11号（昭和24年10月）個人蔵	43
1-4-60	陣出達朗 著「変幻さいころ道中」（次郎長外伝）『別冊　読物と講談』秋の増刊（昭和24年10月）個人蔵	47
1-4-61	鷲尾雨工 著「将軍綱吉に妻を夜伽させた牧野備後守」『夫婦生活』10巻9号（昭和24年11月）個人蔵	50
1-4-62	高木彬光 著「呪縛の家　第五回」『宝石』4巻10号（昭和24年11月）沢田安史蔵	38
1-4-63	高木彬光 著「呪縛の家　第六回」『宝石』4巻11号（昭和24年12月）沢田安史蔵	39
1-4-64	田中英光 著「恋ゆえに」『にっぽん』12巻12号（昭和24年12月）個人蔵	41
1-4-65	高木彬光 著「呪縛の家　第七回」『宝石』5巻1号（昭和25年1月）沢田安史蔵	39
1-4-66	谷口北海 著『趣味の海釣り』湖山社（昭和24年5月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	47
1-4-67	村上元三 著「実録　宵庚申　お千代半兵衛夫婦心中」『夫婦生活』11巻1号（昭和25年1月）個人蔵	50
1-4-68	原健二 著「珍版嫁取り戦法」『別冊　読物と講談』5巻1号（昭和25年1月）個人蔵	47
1-4-69	高木彬光 著「呪縛の家　第八回」『宝石』5巻2号（昭和25年2月）沢田安史蔵	39
1-4-70	倉島竹二郎 著「盲人勝負師」『サロン』5巻3号（通39）（昭和25年3月）個人蔵	47
1-4-71	倉島竹次郎 著「盲人勝負師」挿絵原画」（昭和25年3月）個人蔵	47
1-4-72	高木彬光 著「呪縛の家　第九回」『宝石』5巻3号（昭和25年3月）沢田安史蔵	39
1-4-73	高木彬光 著「呪縛の家　第十回」『宝石』5巻4号（昭和25年4月）沢田安史蔵	39
1-4-74	山岡荘八 著「女心転心」『にっぽん』13巻4号（昭和25年4月）個人蔵	41
1-4-75	渡辺啓助 著「モンゴル怪猫傳」『宝石』5巻5号（昭和25年5月）個人蔵	37
1-4-76	村上元三 著「人妻高橋お傳」『夫婦生活』11巻6号（昭和25年6月）個人蔵	50
1-4-77	高木彬光 著「呪縛の家　解決篇」『宝石』5巻6号（昭和25年6月）沢田安史蔵	39
1-4-78	山田風太郎 著「目撃篇　女死刑囚」『りべらる』5巻8号（昭和25年7月）昭和館蔵	50
1-4-79	倉島竹二郎 著「勝負一代男(百五十枚)」『富士』3巻11号（昭和25年10月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	50
1-4-80	村雨退二郎 著「落城前夜夫と歓楽の限りを尽した妖艶小谷の方」『夫婦生活』11巻11号（昭和25年11月）個人蔵	50
1-4-81	『にっぽん』口絵原画（昭和20年代年月）個人蔵	41

第5章　大衆小説の顔として

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-5-1	城昌幸 著「暗闇まつり」（若さま侍）『宝石』１巻3号（昭和21年6月）世田谷文学館蔵	52
1-5-2	城昌幸 著『新十郎捕物帳』労働文化社（昭和22年2月）佐倉市立美術館蔵	53
1-5-3	横溝正史 著『銀の簪』（人形佐七捕物文庫）杉山書店（昭和22年3月）佐倉市立美術館蔵	54
1-5-4	（表紙）『宝石』2巻3号（昭和22年4月）世田谷文学館蔵	51
1-5-5	城昌幸 著「亡者殺し」（若さま侍捕物手帳）『宝石』2巻3号（昭和22年4月）沢田安史蔵	52
1-5-6	横溝正史 著『狸御殿』（人形佐七捕物文庫）杉山書店（昭和22年5月）世田谷文学館蔵	54
1-5-7	角田喜久雄 著『変化如来』世間書房（昭和22年5月）個人蔵	56
1-5-8	城昌幸 著『上方日記　附江戸篇』（若さま侍捕物手帳）白川書院（昭和22年7月）佐倉市立美術館蔵	53
1-5-9	海野十三 著『鍵から抜けだした女』一星社（昭和22年8月）個人蔵	56
1-5-10	横溝正史 著『角兵衛獅子』（人形佐七捕物文庫）杉山書店（昭和22年8月）世田谷文学館蔵	54
1-5-11	横溝正史 著『春色眉かくし』（人形佐七捕物文庫）杉山書店（昭和22年12月）個人蔵	54
1-5-12	城昌幸（編）『捕物帳傑作集』岩谷書店（昭和22年2月）個人蔵	51
1-5-13	城昌幸（編）『捕物帳傑作集』岩谷書店（昭和22年5月）個人蔵	51
1-5-14	城昌幸 著『べらんめえ十萬石』龍生社（昭和22年6月）佐倉市立美術館蔵	53
1-5-15	城昌幸 著『五月雨ごろし』（若さま侍長編捕物）労働文化社（昭和22年6月）佐倉市立美術館蔵	53
1-5-16	城昌幸 著「尻取り経文」（若さま侍捕物手帖）『別冊宝石』1巻1号（昭和23年1月）世田谷文学館蔵	52
1-5-17	横溝正史 著『女易者』（人形佐七捕物文庫）杉山書店（昭和23年3月）世田谷文学館蔵	54
1-5-18	直木三十五 著『益満休之助』都書院（昭和23年8月）個人蔵	56

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-5-19	戸川貞雄 著『好色五人女』杉山書店（昭和23年9月）個人蔵	59
1-5-20	角田喜久雄 著『をり鶴七変化』世間書房（昭和23年10月）個人蔵	56
1-5-21	野村胡堂 著『町人十万石』矢貴書店（昭和23年10月）個人蔵	57
1-5-22	子母澤寛 著『弥太郎笠』梧桐書院（昭和23年10月）神奈川近代文学館蔵	58
1-5-23	子母澤寛 著『意地っ張地蔵』中川書店（昭和23年12月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	58
1-5-24	白井喬二 著『満願城』梧桐書院（昭和24年1月）神奈川近代文学館蔵	56
1-5-25	戸川貞雄 著「火刑」（一ツ目小傳次捕物ざんげ）『講談雑誌』35巻2号（昭和24年2月）神奈川近代文学館蔵	59
1-5-26	角田喜久雄 著『白銀秘帖』湊書房（昭和24年2月）個人蔵	56
1-5-27	戸川貞雄 著「水死美人」（一つ目小僧捕物ざんげ）『講談雑誌』35巻3号（昭和24年3月）三康図書館蔵	59
1-5-28	邦枝完二 著『紅涙女伝』都書院（昭和24年3月）神奈川近代文学館蔵	56
1-5-29	戸川貞雄 著「女天一坊」（一つ目小僧捕物ざんげ）『講談雑誌』35巻4号（昭和24年4月）三康図書館蔵	59
1-5-30	額田六福 著「木履供養」『捕物新八景』金園社（昭和24年7月）佐倉市立美術館蔵	60
1-5-31	戸川貞雄 著「美人局」（一つ目小僧捕物ざんげ）『講談雑誌』35巻10号（昭和24年11月）三康図書館蔵	59
1-5-32	「おとそ・初詣り・奴凧（時代初春風俗三題）」『小説の泉』3年1号附録（昭和24年11月）個人蔵	63
1-5-33	戸川貞雄 著「幽靈花魁」（一つ目小僧捕物ざんげ）『講談雑誌』35巻11号（昭和24年12月）三康図書館蔵	59
1-5-34	子母澤寛 著『松五郎鴉』梧桐書院（昭和24年1月）個人蔵	58
1-5-35	横溝正史 著『獄門島』岩谷書店（昭和24年5月）世田谷文学館蔵	55
1-5-36	村上元三 著『お祭伊太郎』静書房（昭和24年1月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	60
1-5-37	戸川貞雄 著「老いらくの恋」（一目小僧捕物ざんげ）『講談雑誌』36巻1号（昭和25年1月）三康図書館蔵	59
1-5-38	髙木彬光 著「大鴉」『新青年』31巻1号（昭和25年1月）三康図書館蔵	61
1-5-39	戸川貞雄 著「辰巳樓縁起」（一ッ目小僧捕物ざんげ）『講談雑誌』36巻2号（昭和25年2月）三康図書館蔵	59
1-5-40	戸川貞雄 著「葉櫻物語」『講談雑誌』36巻4号（三十六周年記念臨時増刊號）（昭和25年4月）三康図書館蔵	59
1-5-41	野村胡堂 著「大天狗茂左衛門」『夕刊神戸（神戸新聞）』（昭和25年3月）個人蔵	57
1-5-42	野村胡堂 著『新作　銭形平次捕物帳』（野村胡堂捕物名作選）矢貴書店（昭和25年5月）個人蔵	57
1-5-43	藤島一虎 著「小町天狗果状」『読物と講談』5巻6号（昭和25年6月）個人蔵	61
1-5-44	野村胡堂 著「無間の鐘（江戸の巻3）」『読物と講談』5巻11号（昭和25年11月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	57
1-5-45	横溝正史 著『殿様乞食』（人形佐七捕物文庫）八興社（昭和26年1月）佐倉市立美術館蔵	54
1-5-46	横溝正史 著『蛇を使ふ女』（人形佐七捕物文庫）八興社（昭和26年1月）個人蔵	55
1-5-47	城昌幸 著「花見ながれ」（若さま侍捕物手帖）『宝石』6巻4号（昭和26年4月）個人蔵	52
1-5-48	角田喜久雄 著『剣侠一代男』文芸図書出版社（昭和26年6月）三康図書館蔵	56
1-5-49	神田越山 著「鉄扇道中」（岩見重太郎旅日記）『別冊読物と講談　読切読物倶楽部』48号（昭和26年10月）個人蔵	60
1-5-50	横溝正史 著『神変稲妻車』八興社（昭和26年12月）佐倉市立美術館蔵	55
1-5-51	村上元三 著「新選組」『北国新聞　夕刊』（昭和26年月）個人蔵	60
1-5-52	沙羅双樹 著「寛永御前試合」『東京タイムズその後「神戸新聞」』（昭和27年2月）個人蔵	60
1-5-53	城昌幸 著「手妻はだし」（若さま侍捕物手帖）『読切倶楽部』1巻2号（昭和27年3月）神奈川近代文学館蔵	52
1-5-54	川口松太郎 著「三味線やくざ」『富士』5巻3号（昭和27年3月）神奈川近代文学館蔵	62
1-5-55	城昌幸 著「天狗隠し」（若さま侍捕物手帳）『読切倶楽部』1巻3号（昭和27年4月）神奈川近代文学館蔵	52
1-5-56	（表紙）『読切小説倶楽部』5巻5号（昭和27年5月）個人蔵	60
1-5-57	城昌幸 著「名指し幽靈」（若さま侍捕物手帖）『読切倶楽部』1巻8号（昭和27年9月）神奈川近代文学館蔵	52
1-5-58	子母澤寛 著『お小夜手鞠』桃源社（昭和28年1月）神奈川近代文学館蔵	58
1-5-59	村上元三 著「北海まぼろし城」『おもしろブック』5巻1号（昭和28年1月）昭和館蔵	61
1-5-60	子母澤寛 著『花くらべ千両纏』桃源社（昭和28年7月）個人蔵	58
1-5-61	香山滋 著「田螺骨董店」『宝石』8巻14号（昭和28年12月）沢田安史蔵	61
1-5-62	香山滋 著「田螺骨董店」原画（昭和28年12月）個人蔵	61
1-5-63	子母澤寛 著『喧嘩街道』桃源社（昭和28年12月）神奈川近代文学館蔵	58
1-5-64	陣出達朗 著「をんな屋敷」（車坂の新吉捕物帖）『別冊宝石』7巻1号（通34号）（昭和29年1月）個人蔵	63
1-5-65	横溝正史 著「当り矢」（人形佐七捕物文庫）『捕物倶楽部』1巻1号（昭和29年1月）世田谷文学館所蔵	55
1-5-66	野沢純 著「金が敵の峠道」『別冊宝石』7巻3号（通36号）（昭和29年4月）個人蔵	63
1-5-67	穂積驚 著『青鬼同心』豊文社（昭和29年6月）神奈川近代文学館蔵	63
1-5-68	川口松太郎 著「恋女房」挿絵原画　掲載誌不詳（昭和20年代）個人蔵	62

作品番号	作品データ	図録掲載頁
1-5-69	野村胡堂 著『娘捕物帖』偕成社（昭和30年2月）個人蔵	57
1-5-70	（表紙）『読切特撰集』4巻1号（昭和31年1月）個人蔵	64
1-5-71	「汐汲み」（表紙）『読切特撰集』4巻9号（昭和31年6月）個人蔵	64
1-5-72	鳴山草平 著「癲癲剣士」『読切小説集』8巻7号（昭和31年7月）世田谷文学館蔵	63
1-5-73	「影踏み」（表紙）『傑作倶楽部』6巻5号（昭和31年10月）個人蔵	64
1-5-74	三上於菟吉 著「雲に鳥無常剣」『小説倶楽部』臨時増刊（昭和31年11月）個人蔵	63
1-5-75	（表紙）『傑作倶楽部』7巻9号（臨時増刊）（昭和32年6月）個人蔵	64
1-5-76	山手樹一郎 著「春駒街道」『別冊読切特撰集　剣槍列伝集』1巻3号（昭和32年7月）個人蔵	63
1-5-77	横溝正史 著「羽子板娘」（人形佐七捕物帖）『別冊 読切小説集』1巻7号（昭和32年9月）神奈川近代文学館所蔵	55
1-5-78	（表紙）『読切時代小説』3巻6号（昭和37年4月）島田安彦コレクションアーカイブ蔵	64
1-5-79	（表紙）『読切特撰集』12巻15号（昭和39年12月）個人蔵	64
1-5-80	（表紙）『読切特撰集』13巻1号（昭和40年1月）個人蔵	64
1-5-81	横溝正史 著『好色いもり酒』（新編　人形佐七捕物文庫）金鈴社（昭和43年3月）個人蔵	55
1-5-82	横溝正史 著『浮世絵師』（新編　人形佐七捕物文庫）金鈴社（昭和43年7月）個人蔵	55
1-5-83	（屋根船の情事）『読切特撰集』扉原画（昭和43年7月）個人蔵	64
1-5-84	（表紙）『読切特撰集』19巻11号（昭和46年11月）個人蔵	64

◆第二部　あこがれの江戸

第１章　鈴本演芸場番組

作品番号	作品データ	図録掲載頁
2-1-1	（町娘）『鈴本演芸場番組』（昭和26年9月下席）紙・印刷　個人蔵	65
2-1-2	（花火を見る美人）『鈴本演芸場番組』（昭和28年7月下席）紙・印刷　個人蔵	66
2-1-3	（スイカを食べる福女）『鈴本演芸場番組』（昭和28年8月上席）紙・印刷　個人蔵	66
2-1-4	（枇杷葉湯売）『鈴本演芸場番組』（昭和33年7月中席）紙・印刷　個人蔵	68
2-1-5	（朝顔、蟹）『鈴本演芸場番組』（昭和33年8月上席）紙・印刷　個人蔵	66
2-1-6	「花火線香売　昔日所業風俗　其ノ一」『鈴本演芸場番組』（昭和37年6月中席）紙・印刷　個人蔵	68
2-1-7	「冷水売　昔日諸業風俗　その二」『鈴本演芸場番組』（昭和37年7月上席）紙・印刷　個人蔵	68
2-1-8	「甘酒売」『鈴本演芸場番組』（昭和39年7月下席）紙・印刷　個人蔵	68
2-1-9	「丹波ほおずき売」『鈴本演芸場番組』（昭和39年8月上席）紙・印刷　個人蔵	68
2-1-10	「江戸の花　町火消い組の出動」『鈴本演芸場番組』（昭和41年11月下席）紙・印刷　個人蔵	67
2-1-11	「畳屋」『鈴本演芸場番組』（昭和41年12月上席）紙・印刷　個人蔵	69
2-1-12	「畳屋」原画（昭和41年12月）紙本着色　個人蔵	69
2-1-13	（若水迎え）『鈴本演芸場番組』（昭和43年1月上席）紙・印刷　個人蔵	66
2-1-14	（若水迎え）原画（昭和43年1月）紙本着色　個人蔵	66
2-1-15	「大津絵　提灯と釣鐘」『鈴本演芸場番組』（昭和43年1月中席）紙・印刷　個人蔵	66
2-1-16	「大津絵　提灯と釣鐘」原画（昭和43年1月）紙本着色　個人蔵	66
2-1-17	「猿若町」『鈴本演芸場番組』（昭和45年3月下席）紙・印刷　個人蔵	67
2-1-18	「谷中天王寺」『鈴本演芸場番組』（昭和45年4月上席）紙・印刷　個人蔵	67
2-1-19	「赤坂　喰違外」『鈴本演芸場番組』（昭和47年11月中席）紙・印刷　個人蔵	67
2-1-20	「噺家」『鈴本演芸場番組』（昭和47年11月下席）紙・印刷　個人蔵	68
2-1-21	（御所人形虎乗り）『鈴本演芸場番組』（昭和49年1月中席）紙・印刷　個人蔵	76
2-1-22	「国姓爺合戦　和藤内」『鈴本演芸場番組』（昭和49年1月下席）紙・印刷　個人蔵	74
2-1-23	「国姓爺合戦　和藤内」原画（昭和49年1月）紙本着色　個人蔵	74
2-1-24	「御厩河岸　江都美や希より」『鈴本演芸場番組』（昭和50年10月上席）紙・印刷　個人蔵	67
2-1-25	「一番組　い組　纏シリーズ一」『鈴本演芸場番組』（昭和50年10月中席）紙・印刷　個人蔵	66
2-1-26	「低島田　江戸結髪集二」『鈴本演芸場番組』（昭和50年12月中席）紙・印刷　個人蔵	70
2-1-27	「低島田　江戸結髪集二」原画（昭和50年12月）紙本着色　佐倉市立美術館蔵	70
2-1-28	「娚子（おばこ）　江戸結髪集十二」『鈴本演芸場番組』（昭和52年3月下席）紙・印刷　個人蔵	70
2-1-29	「娚子（おばこ）　江戸結髪集十二」原画（昭和52年3月）紙本着色　佐倉市立美術館蔵	70

作品番号	作品データ	図録掲載頁
2-1-30	（御所人形、三番叟）『鈴本演芸場番組』（昭和52年4月上席）紙・印刷　個人蔵	76
2-1-31	（御所人形、三番叟）原画（昭和52年4月）紙本着色　個人蔵	76
2-1-32	「しやこ　江戸結髪集十三」『鈴本演芸場番組』（昭和52年4月下席）紙・印刷　個人蔵	70
2-1-33	「しやこ　江戸結髪集十三」原画（昭和52年4月）紙本着色　佐倉市立美術館蔵	70
2-1-34	「三光　江戸結髪集十六」『鈴本演芸場番組』（昭和52年11月下席）紙・印刷　個人蔵	71
2-1-35	「三光　江戸結髪集十六」原画（昭和52年12月）紙本着色　佐倉市立美術館蔵	71
2-1-36	「勝山　江戸結髪集二四」『鈴本演芸場番組』（昭和53年11月上席）紙・印刷　個人蔵	71
2-1-37	「勝山　江戸結髪集二四」原画（昭和53年11月）紙本着色　佐倉市立美術館蔵	71
2-1-38	「紅かん」『鈴本演芸場番組』（昭和54年4月下席）紙・印刷　個人蔵	69
2-1-39	「紅かん」原画（昭和54年4月）紙本着色　個人蔵	69
2-1-40	「御所人形鍾馗」『鈴本演芸場番組』（昭和54年5月上席）紙・印刷　個人蔵	76
2-1-41	「阿房陀羅経　願人坊」原画（昭和54年11月）紙本着色　個人蔵	69
2-1-42	「醫者」（昭和54年11月）紙本着色　佐倉市立美術館蔵	69
2-1-43	「おしどり　江戸結髪集三十八」『鈴本演芸場番組』（昭和55年9月上席）紙・印刷　個人蔵	71
2-1-44	「おしどり　江戸結髪集三十八」原画（昭和55年9月）紙本着色　佐倉市立美術館蔵	71
2-1-45	「帽子かぶり　雨の五郎　江戸手拭シリーズ二十五」『鈴本演芸場番組』（昭和55年9月中席）紙・印刷　個人蔵	74
2-1-46	「鞘当名古屋山三」『鈴本演芸場番組』（昭和55年9月下席）紙・印刷　個人蔵	74
2-1-47	「鞘当名古屋山三」原画（昭和55年9月）紙本着色　個人蔵	74
2-1-48	「おみわ　江戸結髪集四十二」『鈴本演芸場番組』（昭和56年4月中席）紙・印刷　個人蔵	71
2-1-49	「おみわ　江戸結髪集四十二」原画（昭和56年4月）紙本着色　佐倉市立美術館蔵	71
2-1-50	「慶安太平記　堀端之場　丸橋忠弥」『鈴本演芸場番組』（昭和57年1月下席）紙・印刷　個人蔵	74
2-1-51	「慶安太平記　堀端之場　丸橋忠弥」原画（昭和57年1月）紙本着色　個人蔵	74
2-1-52	（揚帽子姿の美人、梅）『鈴本演芸場番組』（昭和57年2月上席）紙・印刷　個人蔵	70
2-1-53	「寿式三番叟」『鈴本演芸場番組』（昭和58年3月中席）紙・印刷　個人蔵	73
2-1-54	「寿式三番叟　三遊亭小遊三君真打昇進披露」原画（昭和58年3月）紙本着色　個人蔵	73
2-1-55	「真打昇進披露（御所人形鯛車曳）」『鈴本演芸場番組』（昭和59年4月上席）紙・印刷　個人蔵	76
2-1-56	「真打昇進披露（御所人形鯛車曳）」原画（昭和59年4月）紙本着色　個人蔵	76
2-1-57	「手車売り」『鈴本演芸場番組』（昭和59年4月中席）紙・印刷　個人蔵	69
2-1-58	「蔭や唐禄人　子供の遊び十四」『鈴本演芸場番組』（昭和61年10月上席）紙・印刷　個人蔵	72
2-1-59	「蔭や唐禄人　子供の遊び　十四」原画（昭和61年10月）紙本着色　個人蔵	72
2-1-60	（オオルリに紅葉）『鈴本演芸場番組』（昭和61年10月中席）紙・印刷　個人蔵	69
2-1-61	「おかめシリーズ　六」原画（平成元年5月）紙本着色　個人蔵	67
2-1-62	「にんじんごぼう　子供の遊び　三十三」『鈴本演芸場番組』（平成元年8月下席）紙・印刷　個人蔵	72
2-1-63	「子供の遊び　にんじんごぼう」原画（平成元年8月）紙本着色　個人蔵	72
2-1-64	（現代美人）『鈴本演芸場番組』（平成元年9月上席）紙・印刷　個人蔵	75
2-1-65	「たくわんおし　子供の遊び四十六」『鈴本演芸場番組』（平成3年2月中席）紙・印刷　個人蔵	72
2-1-66	「たくわんおし　子供の遊び四十六」原画（平成３年2月）紙本着色　個人蔵	72
2-1-67	（御所人形　三番叟、棒馬曳）『鈴本演芸場番組』（平成3年9月下席）紙・印刷　個人蔵	76
2-1-68	（御所人形　三番叟、棒馬曳）原画（平成3年9月）紙本着色　個人蔵	76
2-1-69	「近頃河原達引　猿廻し与次郎」『鈴本演芸場番組』（平成4年1月中席）紙・印刷　個人蔵	75
2-1-70	「近頃河原達引　猿廻し与次郎」原画（平成4年1月）紙本着色　個人蔵	75
2-1-71	「日本遊侠伝　腕の喜三郎」『鈴本演芸場番組』（平成4年7月下席）紙・印刷　個人蔵	75
2-1-72	「日本遊侠伝　腕の喜三郎」原画（平成4年7月）紙本着色　個人蔵	75
2-1-73	「縄とび　子供の遊び」『鈴本演芸場番組』（平成７年4月中席）紙・印刷　個人蔵	72
2-1-74	「縄とび　子供の遊び」原画（平成7年4月）紙本着色　個人蔵	72
2-1-75	「火廻し　子供の遊び」『鈴本演芸場番組』（平成７年10月下席）紙・印刷　個人蔵	73
2-1-76	「火廻し　子供の遊び」原画（平成7年10月）紙本着色　個人蔵	73
2-1-77	「羽根つき　子供の遊び」『鈴本演芸場番組』（平成８年1月下席）紙・印刷　個人蔵	73
2-1-78	「羽根つき　子供の遊び」原画（平成8年1月）紙本着色　個人蔵	73
2-1-79	「北九州のせみ凧　子供の遊び」『鈴本演芸場番組』（平成8年2月上席）紙・印刷　個人蔵	73

作品番号	作品データ	図録掲載頁
2-1-80	「北九州のせみ凧　子供の遊び」原画（平成8年2月）紙本着色　個人蔵	73
2-1-81	（美人　鼓を持つ）『鈴本演芸場番組』（平成8年4月上席）紙・印刷　個人蔵	75
2-1-82	（美人　鼓を持つ）原画（平成8年4月）紙本着色　個人蔵	75
2-1-83	（美人）『鈴本演芸場番組』（平成8年8月上席）紙・印刷　個人蔵	75
参考	「江戸暦渡世絵姿」（昭和59年9月）紙・印刷　個人蔵	65

第2章　江戸好みの画家

作品番号	作品データ	図録掲載頁
2-2-1	《今村栄自画像》（昭和19年9月）紙・墨　個人蔵	78
2-2-2	「浅香光代一座」プログラム（昭和30年6月）紙・印刷　個人蔵	78
2-2-3	《神楽面》（昭和31年月）木彫・彩色　個人蔵	78
2-2-4	《伝七親分》（昭和33年月）紙・墨・着色　島田安彦コレクションアーカイブ蔵	78
2-2-5	《神楽面　おかめ》（昭和36年月）木彫・彩色　個人蔵	78
2-2-6	《瀬戸口寅雄あて肉筆絵葉書（肖像）》（昭和37年2月）紙・水彩　個人蔵	79
2-2-7	《瀬戸口寅雄あて肉筆絵葉書（ひょっとこ）》（昭和40年月）紙・水彩　個人蔵	79
2-2-8	色紙《虎張子》（山岡荘八　合作）紙本墨画淡彩　個人蔵	79
2-2-9	《春姿》（昭和42年月）紙本着色　個人蔵	79
2-2-10	《夏姿》紙本着色　個人蔵	79
2-2-11	《寿獅子》（昭和44年11月）紙・木版　個人蔵	80
2-2-12	《里神楽もどき》（昭和44年11月）紙・木版　個人蔵	80
2-2-13	《里神楽てんた》（昭和44年11月）紙・木版　個人蔵	80
2-2-14	《初代三笑亭可楽像》（昭和58年10月）紙・印刷　個人蔵	79
2-2-15	《纏若衆江戸の華》（昭和60年7月）紙本着色　個人蔵	77
2-2-16	《花嵐》（平成4年月）紙本着色　個人蔵	78
2-2-17	《太田英夫（二代目東家浦太郎）浪曲テーブル掛け》一式（平成7以前）絹本着色　東家一太郎蔵	80
2-2-18	《（獅子舞）》紙本着色　個人蔵	80
2-2-19	《江戸里神楽》紙本着色　個人蔵	80



「歌麿念佛」挿絵原画　昭和23年（部分）